



## 平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月4日

上場会社名 わらべや日洋ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2918 URL <http://www.warabeya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大友 啓行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 浅野 直 (TEL) 03-5363-7010  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月5日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	54,461	0.2	1,116	△30.3	1,120	△30.5	716	△33.8
30年2月期第1四半期	54,364	2.5	1,602	3.5	1,611	3.2	1,082	10.1

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 517百万円 (△46.9%) 30年2月期第1四半期 976百万円 (7.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	40.85	—
30年2月期第1四半期	61.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	88,930	44,333	49.7
30年2月期	86,888	44,286	51.0

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 44,202百万円 30年2月期 44,286百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	40.00	40.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	113,600	1.2	3,000	△6.6	3,200	△10.5	1,775	△17.3	101.23
通期	224,600	2.5	4,000	7.2	4,150	3.1	2,150	2.7	122.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期1Q	17,625,660株	30年2月期	17,625,660株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	91,022株	30年2月期	91,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期1Q	17,534,638株	30年2月期1Q	17,538,309株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界では、エネルギー価格の上昇や人手不足に伴う労働コストの上昇などがあり、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力事業である食品関連事業において、セブン-イレブンの出店に伴う納品店舗数の増加などにより拡大したものの、食材関連事業において、水産加工品の取扱高が減少したことなどにより、544億6千1百万円（前年同期比9千7百万円、0.2%増）にとどまりました。

利益面では、労務費上昇の影響等により、営業利益は11億1千6百万円（前年同期比4億8千6百万円、30.3%減）、経常利益は11億2千万円（前年同期比4億9千万円、30.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、7億1千6百万円（前年同期比3億6千6百万円、33.8%減）となりました。

セグメントごとの事業概況は、以下のとおりです。

#### [食品関連事業]

納品店舗数の増加などにより、売上高は444億8千7百万円（前年同期比15億4千7百万円、3.6%増）となりました。一方、人件費の上昇や新規設備投資の影響などにより、営業利益は9億6千万円（前年同期比5億1千8百万円、35.1%減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、Prime Deli Corporationを連結子会社としております。これによる売上高増加額は、5億6千8百万円となります。

#### [食材関連事業]

水産加工品の取扱高が減少したことなどにより、売上高は43億5百万円（前年同期比17億6千6百万円、29.1%減）、営業利益は3千9百万円（前年同期比6千2百万円、61.5%減）となりました。

#### [物流関連事業]

売上高は37億4千7百万円（前年同期比3千1百万円、0.8%減）とほぼ前年同期並みとなりました。一方、不採算取引を見直したことなどにより、営業利益は1億1千5百万円（前年同期比8千7百万円、303.7%増）となりました。

#### [その他]

食品製造設備関連事業が好調だったことにより、売上高は19億2千万円（前年同期比3億4千7百万円、22.1%増）、営業利益は2億円（前年同期比1億1千5百万円、135.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べて20億4千1百万円増加し、889億3千万円となりました。これは商品及び製品、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べて19億9千4百万円増加し、445億9千6百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べて4千7百万円増加し、443億3千3百万円となりました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことおよび利益剰余金の配当によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想は、平成30年4月13日付「平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で発表しました数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,203	3,588
受取手形及び売掛金	18,339	19,270
商品及び製品	3,341	5,117
原材料及び貯蔵品	916	1,047
その他	3,149	3,055
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	30,952	32,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,304	51,506
減価償却累計額	△30,766	△31,525
建物及び構築物(純額)	18,538	19,980
機械装置及び運搬具	18,350	18,553
減価償却累計額	△14,609	△14,735
機械装置及び運搬具(純額)	3,740	3,818
土地	13,182	13,134
建設仮勘定	3,558	2,900
その他	16,265	16,686
減価償却累計額	△6,456	△6,689
その他(純額)	9,809	9,996
有形固定資産合計	48,830	49,830
無形固定資産		
のれん	—	405
その他	904	868
無形固定資産合計	904	1,273
投資その他の資産		
その他	6,740	6,420
貸倒引当金	△538	△674
投資その他の資産合計	6,202	5,746
固定資産合計	55,936	56,851
資産合計	86,888	88,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,310	11,288
1年内返済予定の長期借入金	586	586
未払金	9,257	9,004
未払法人税等	629	516
賞与引当金	1,258	1,910
役員賞与引当金	—	29
その他	4,011	5,014
流動負債合計	26,053	28,350
固定負債		
長期借入金	2,289	2,142
リース債務	9,257	9,294
退職給付に係る負債	3,075	3,107
役員株式給付引当金	117	71
関係会社債務保証損失引当金	242	106
資産除去債務	1,390	1,389
その他	175	135
固定負債合計	16,548	16,246
負債合計	42,602	44,596
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,049	8,049
資本剰余金	8,143	8,143
利益剰余金	28,247	28,360
自己株式	△271	△271
株主資本合計	44,169	44,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166	189
繰延ヘッジ損益	△2	0
為替換算調整勘定	24	△202
退職給付に係る調整累計額	△72	△67
その他の包括利益累計額合計	116	△80
非支配株主持分	—	131
純資産合計	44,286	44,333
負債純資産合計	86,888	88,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)
売上高	54,364	54,461
売上原価	45,896	46,170
売上総利益	8,467	8,290
販売費及び一般管理費	6,865	7,174
営業利益	1,602	1,116
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	2	2
受取賃貸料	41	42
その他	46	37
営業外収益合計	93	84
営業外費用		
支払利息	25	32
賃貸収入原価	30	32
その他	28	16
営業外費用合計	84	80
経常利益	1,611	1,120
税金等調整前四半期純利益	1,611	1,120
法人税、住民税及び事業税	717	553
法人税等調整額	△188	△160
法人税等合計	528	393
四半期純利益	1,082	726
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,082	716

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)
四半期純利益	1,082	726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	23
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△136	△239
退職給付に係る調整額	10	4
その他の包括利益合計	△106	△208
四半期包括利益	976	517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	976	519
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	42,940	6,072	3,778	52,791	1,572	54,364	—	54,364
セグメント間の 内部売上高または振替高	—	641	975	1,617	2,794	4,411	△4,411	—
計	42,940	6,713	4,754	54,408	4,367	58,775	△4,411	54,364
セグメント利益	1,479	101	28	1,609	85	1,695	△92	1,602

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△92百万円には、セグメント間取引消去51百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△144百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	44,487	4,305	3,747	52,540	1,920	54,461	—	54,461
セグメント間の 内部売上高または振替高	—	730	1,100	1,830	5,270	7,100	△7,100	—
計	44,487	5,035	4,847	54,371	7,190	61,562	△7,100	54,461
セグメント利益	960	39	115	1,115	200	1,316	△199	1,116

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△199百万円には、セグメント間取引消去△35百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△163百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間に、Prime Deli Corporationを連結子会社としたことに伴い、「食品関連事業」において、のれんを405百万円計上しております。